

ギリギリ山古墳(総社市)

前方の剥き出しになっている石室がギリギリ山古墳の石室/県道建設で発掘され、角力取山古墳の西脇に移築されたもの



説明板が立っている



羨道から玄室方向に見たところ/天井石や側壁上部を失っているが、下部には内側をきれいな平面に磨いた大きな石が見て取れる



通称

ギリギリ山古墳

(持坂二〇号墳)

この古墳は本村西郡下山田上に築かれていたものを昭和五十四年県道建設のとき発掘してここに移して復元した六世紀中葉の円墳で七世紀中葉には二人以上が追葬されていた。

現地では、西向きに二段階築された横穴式古墳であったが残念ながら天井石は失われていた。

墳丘	高さ	約四米
玄室	長さ	約三〇米
羨道	長さ	四、二米
墓道	長さ	二、四米
	巾	二、八米
	巾	一、八米
	巾	一、三米
	巾	一、一米

平成二年一月

山手村教育委員会

玄室から羨道方向に見たところ/玄室から羨道にかけて両側から狭まっており、両袖型石室であったと思われる



玄室を覗き込んだところ

 video



参考ホームページ

<https://pennihonshi.blog.fc2.com/blog-entry-2070.html>

<http://kamochi52.blog.fc2.com/blog-entry-22.html>

<http://kamadoneco.blog122.fc2.com/blog-entry-7.html>

<http://okayamanokohun.blog.fc2.com/blog-entry-629.html>

<https://blog.goo.ne.jp/tanezaka/e/f6af2659d6b05394ef9c3b66a72cc0d5>

<https://yoshikun3.com/2020/01/16/girigiriyama-kofunn-saja/>

